

スズサイコ

Vincetoxicum pycnostelma Kitag.
キョウチクトウ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】準絶滅危惧

選定理由

日当たりの良いススキ草原に生えるが、開発によって生育環境が消失し、自然遷移も進んで個体数も極めて少なくなっている。

種の特徴

日当たりのよいやや乾いた草地に生える多年生草本。茎は細く、直立して高さ40～100cm。披針形～線形の葉をまばらに対生し、7～8月、上部の節から花序をだし、枝分かれして淡黄緑色の小さな花を多数咲かせる。種子には長い毛があり、風で飛び散る。

分 布

北海道～九州に分布する。県内では若狭町、越前町、あわら市、越前市、福井市、勝山市、大野市で確認されている。

生育を脅かす要因

草地開発、道路工事等の開発による生育地の消失、また自然遷移の進行が生育地、個体数とも減少させている。

参考文献 佐竹義輔ほか（1981）、福井県植物研究会（1998）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○						○					○	○		○	○	○

シオジ

Fraxinus platypoda Oliv.
モクセイ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】—

選定理由

県内で現在知られている生育地は、2地区のみで個体数も少ない。

種の特徴

山地の谷間に生える落葉高木。小枝は太く、灰黄褐色で無毛。葉は7～11小葉からなる奇数羽状複葉で長さ25～35cm、葉柄基部は著しくふくらむ。花は4～5月に開き、花冠がない。翼果は狭長楕円形、長さ3～5cm、幅8～15mm、下垂する。

分 布

本州（関東以西）、四国に分布する。県内では勝山市、大野市で確認されている。

生育を脅かす要因

産地局限、森林伐採。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
															○	○	

ミスハコベ

Callitriche palustris L.
オオバコ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】—

選定理由

生育環境であった湿田等が激減している。

種の特徴

浅い水中や湿った陸上に生える一年草。茎は分枝しながら伸び、葉をまばらにつける。葉は対生し、水中葉と水上葉の区別がある。花期は長く、5～11月。葉腋に1花をつける。

分 布

北海道～琉球に分布し、県内一円で確認されている。

生育を脅かす要因

水田の乾田化、湿地の開発。

参考文献 福井県植物研究会（1998）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○		○		○	○					○	○	○			○	○